

(05) 保険代理業： 保険料の算出～請求書発行システム

(ポイント) クライアントからの受信データがExcelであり、改善の手がおよぶ領域ではないため、マクロ活用が最良の解決策に・・・。

(担当者の声) 修正が多く、他のシステムでは高い買い物になっていたかも知れませんね。

導入背景

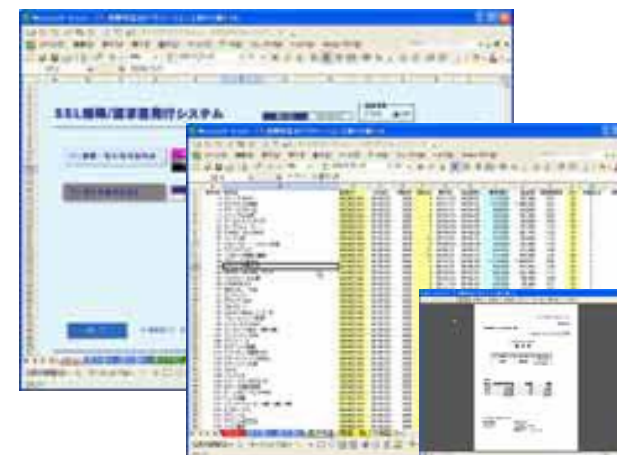
月次処理として行われる保険料の算出～請求書発行業務も、顧客増大に伴い、作業負荷がかかっていた。スタッフ増員と併せ、Excelで行っていた業務の効率化が急務となり、システム導入を検討することとなった。

きっかけ

入力情報となるデータは、社内システムから生成されるものではなく、クライアントから毎月送信される**Excelデータ(1ファイルに200シート)**が大元となるため、市販ソフトの導入で問題解決を図れず、独自のシステム構築をすることとなった。

導入後

合見積り結果、Accessでのシステム構築も候補として残っていたが、コスト面やマスタ構築などに伴う労力、**将来的なシステムの発展性**を加味し、社内検討した結果、**仕様変更の際の追加コスト**が最も安価な「Excelマクロの活用」を採用することになり、導入直後から、期待どおりのコストパフォーマンスを発揮している。



MENU画面 & 請求データ作成